

つくば市の「環境モデル都市」選定結果報告

本日、内閣官房地域活性化統合事務局から、つくば市が「環境モデル都市」に選定されたとの報告を受けましたのでお知らせします。

「環境モデル都市」は、温室効果ガスの大幅削減や高い目標を掲げ先駆的な取組にチャレンジする都市を国が選定し、優れた取組を国内外に波及させて、低炭素社会づくりを進めようという取組です。平成20年から始まったこの取組は、これまで北九州市をはじめ、全国で13都市が選ばれておりました。

この度、平成24年9月に追加募集が行われ、つくば市を含め7都市が追加で選定されました。つくば市は「つくば環境スタイル“SMILe” ～みんなの知恵とテクノロジーで笑顔になる街～」の取組を提案しておりました。

今回、つくば市が選定を受けるにあたっては、これまで5年間、「つくば環境スタイル」のもとに築き上げてきたオールつくばでの連携体制や取組内容を、国から大いに評価していただいたものと大変うれしく思っております。

今後は、この提案をもとに、国のスケジュールに従って、「環境モデル都市アクションプラン」を策定し、「つくば環境スタイル」のもと、低炭素社会づくりのモデルをつくばから国内外へ発信していきえるよう努めてまいります。

平成25年3月15日

つくば市長 市原 健一